



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 株式会社クリエイティブキ
 コード番号 4336 URL <https://www.crie.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上口 裕司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 別宮 貴仁
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 087-822-8898

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 4,833 | 1.5 | 141 | 13.3 | 165 | 2.0 | 97 | 1.9 |
| 2019年3月期第3四半期 | 4,904 | 3.1 | 124 | 13.0 | 162 | 10.2 | 95 | 13.1 |

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 105百万円 (1.7%) 2019年3月期第3四半期 104百万円 (10.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 41.97 | |
| 2019年3月期第3四半期 | 41.19 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 2,253 | 1,173 | 48.8 | 475.50 |
| 2019年3月期 | 2,105 | 1,094 | 48.7 | 443.50 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,099百万円 2019年3月期 1,025百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 0.00 | | 10.00 | 10.00 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2020年3月期(予想) | | | | 8.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,720 | 3.8 | 106 | 7.0 | 145 | 11.4 | 82 | 13.4 | 35.46 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年3月期3Q | 2,340,000 株 | 2019年3月期 | 2,340,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年3月期3Q | 27,473 株 | 2019年3月期 | 27,473 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年3月期3Q | 2,312,527 株 | 2019年3月期3Q | 2,312,527 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものですが、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (会計上の見積りの変更) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出を中心に弱含んでいるものの、個人消費が持ち直し、設備投資も緩やかに増加するなど、景気は緩やかな回復基調にあります。人材サービス業界に関しては、有効求人倍率が1.6倍前後で高止まりし、完全失業率が27年ぶりの低水準となるなど、人手不足感の強まりを受けて、雇用情勢は改善を続けております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループは、新たなコーポレートスローガン「ひとに翼を。」を掲げ、女性の労働参加率の向上や海外人材の活用など、中四国の労働市場の現状に即した地域経済の活力の維持・向上に必要な施策の展開により、中四国での多様な雇用機会の創出を通じた収益の拡大に取り組んでおります。

また、在日本企業からのアウトソーシング、在ベトナム日系企業への人材派遣・人材紹介といった人材サービス関連事業をベトナムで開始するため、2019年11月に同国ダナン市において、HR ANABUKI VIETNAM CO., LTD.（非連結子会社）を設立いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、中国地域での人材派遣売上の低迷などから、売上高が4,833,158千円（前年同四半期比98.5%）と僅かに減少したものの、物流関連アウトソーシング事業などの総利益率の改善により、営業利益は141,392千円（同113.3%）、経常利益は165,842千円（同102.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は97,055千円（同101.9%）といずれも前年同四半期比で増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

各セグメントの営業利益の合計額は453,909千円ですが、全社費用等の調整（調整額△312,517千円）により、四半期連結財務諸表の営業利益は141,392千円となっております。

① 人材派遣事業

当事業の売上高は2,620,220千円（前年同四半期比95.0%）、営業利益は292,203千円（同100.1%）となりました。

当社グループの主力である当事業では、強みを有する事務系派遣や紹介予定派遣に加えて、軽作業系の派遣、子育てや家事と両立しやすい時短派遣にも注力いたしましたが、中国地域での売上低迷から、売上面で前年同四半期の実績を下回りました。

なお、子育て世代の女性にすこやかな働き方を提案するプロジェクト「ママ友ワーキングラボ」において「親子でおしごと相談会」を継続的に開催するなど、女性就業支援への取組みを一段と強化しております。

② アウトソーシング事業

当事業の売上高は1,822,551千円（前年同四半期比106.9%）、営業利益は109,088千円（同165.7%）となりました。

株式会社クリエ・ロジプラスが営む物流関連アウトソーシング事業では、主たる取引先からの受注が底堅く推移する中、他の大口取引先からの受注が増加してきております。また、当社単体のアウトソーシング売上も増収となったことから、前年同四半期の実績を上回りました。

なお、当社は、株式会社ママスクエアとの間に締結したフランチャイズ・チェーン加盟契約に基づき、前期の「クリエ×ママスクエア高松」に続いて、中国地域で初めてとなる未就学児の母親を対象とした見守りスペース付オフィス「クリエ×ママスクエア広島」を当社広島支店事業所内に開設し、2019年7月から事務系業務の請負を開始しております。

③ 人材紹介事業

当事業の売上高は124,054千円（前年同四半期比81.6%）、営業利益は31,919千円（同59.6%）となりました。

収益性の高い当事業では、東京と大阪の「中国・四国UIターンセンター」を軸に、自治体との連携強化を図りながら、2大都市圏から中四国への人材還流に繋がるUIターン転職支援を積極的に推進いたしました。また、地域在住の幅広い層の求職者を対象とした中四国域内での転職支援にも注力いたしましたが、成約件数が全般的に伸び悩み、前年同四半期の実績を下回りました。

なお、海外人材活用の取組みの一環として、前期末からベトナム人の高度人材を地域企業に紹介するサービスを開始いたしました。また、2019年4月施行の改正出入国管理法に基づいて、特定技能外国人の就労支援を行う登録支援機関としての登録を同年9月に受けております。

④ 採用支援事業

当事業の売上高は233,460千円(前年同四半期比90.9%)、営業利益は14,764千円(同55.3%)となりました。

株式会社採用工房を中核企業として首都圏や近畿圏で営んでいる当事業については、企業の求人・採用に係る代行業務において業況が急変した一部取引先からの受注が著しく減少したことなどから、前年同四半期の実績を下回りました。

⑤ その他

再就職支援、研修・測定サービスなど、上記の各セグメントに含まれない事業の売上高は32,871千円(前年同四半期比103.1%)、営業利益は5,933千円(前年同四半期は171千円の営業損失)となりました。

なお、障がいのある方の就業・雇用を支援するため、発芽ニンニクの栽培及び熟成製造の事業化に向けた取組みを開始しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ148,254千円増加して2,253,775千円となりました。これは、現金及び預金の増加(1,147,868千円から1,234,012千円へ86,144千円増)などによるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前期末に比べ69,598千円増加して1,080,578千円となりました。これは、短期借入金の増加(18,000千円から65,000千円へ47,000千円増)などによるものであります。

なお、有利子負債の期末残高は、前期末に比べ47,000千円増加して135,000千円となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前期末に比べ78,656千円増加して1,173,197千円となりました。これは、配当金の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の変動(676,011千円から749,941千円へ73,929千円増)などによるものであります。

なお、自己資本比率は、前期末より0.1ポイント上昇して48.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想は、本資料の発表日現在、2019年5月10日付 当社「2019年3月期 決算短信」にて公表いたしました数値から変更はありません。

なお、最近の業績動向については、本資料をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,147,868 | 1,234,012 |
| 売掛金 | 665,671 | 657,311 |
| 仕掛品 | 123 | 20,215 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,230 | 1,179 |
| 関係会社短期貸付金 | - | 50,000 |
| 前払費用 | 19,271 | 19,669 |
| 未収還付法人税等 | 8,156 | 7,540 |
| その他 | 8,345 | 18,465 |
| 貸倒引当金 | △912 | △1,011 |
| 流動資産合計 | 1,849,755 | 2,007,383 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 54,966 | 58,898 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 9,559 | 20,118 |
| 有形固定資産合計 | 64,525 | 79,016 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 9,882 | 4,118 |
| ソフトウェア | 27,013 | 25,555 |
| 電話加入権 | 4,525 | 4,525 |
| 無形固定資産合計 | 41,421 | 34,200 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,311 | 2,402 |
| 繰延税金資産 | 75,612 | 59,887 |
| 差入保証金 | 71,004 | 70,440 |
| その他 | 889 | 444 |
| 投資その他の資産合計 | 149,818 | 133,175 |
| 固定資産合計 | 255,765 | 246,391 |
| 資産合計 | 2,105,521 | 2,253,775 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 18,000 | 65,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | - | 70,000 |
| 未払金 | 89,527 | 88,677 |
| 未払費用 | 446,036 | 472,527 |
| 未払消費税等 | 85,862 | 124,999 |
| 未払法人税等 | 40,574 | 25,820 |
| 預り金 | 43,276 | 62,154 |
| 賞与引当金 | 92,395 | 40,144 |
| その他 | 5,611 | 7,144 |
| 流動負債合計 | 821,284 | 956,467 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 70,000 | - |
| 退職給付に係る負債 | 119,695 | 124,110 |
| 固定負債合計 | 189,695 | 124,110 |
| 負債合計 | 1,010,980 | 1,080,578 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 243,400 | 243,400 |
| 資本剰余金 | 112,320 | 112,320 |
| 利益剰余金 | 676,011 | 749,941 |
| 自己株式 | △6,679 | △6,679 |
| 株主資本合計 | 1,025,052 | 1,098,981 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 564 | 628 |
| その他の包括利益累計額合計 | 564 | 628 |
| 非支配株主持分 | 68,924 | 73,586 |
| 純資産合計 | 1,094,541 | 1,173,197 |
| 負債純資産合計 | 2,105,521 | 2,253,775 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 4,904,689 | 4,833,158 |
| 売上原価 | 3,926,319 | 3,841,974 |
| 売上総利益 | 978,370 | 991,184 |
| 販売費及び一般管理費 | 853,568 | 849,791 |
| 営業利益 | 124,801 | 141,392 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 65 | 90 |
| 受取配当金 | 19 | 19 |
| 受取賃貸料 | 1,809 | 209 |
| 助成金収入 | 34,717 | 22,381 |
| その他 | 1,899 | 2,396 |
| 営業外収益合計 | 38,511 | 25,098 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 715 | 621 |
| 為替差損 | - | 26 |
| 営業外費用合計 | 715 | 647 |
| 経常利益 | 162,597 | 165,842 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 596 | - |
| 特別損失合計 | 596 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 162,001 | 165,842 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 38,155 | 44,417 |
| 法人税等調整額 | 19,582 | 15,697 |
| 法人税等合計 | 57,738 | 60,115 |
| 四半期純利益 | 104,263 | 105,727 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 9,015 | 8,672 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 95,247 | 97,055 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 104,263 | 105,727 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △239 | 63 |
| その他の包括利益合計 | △239 | 63 |
| 四半期包括利益 | 104,023 | 105,791 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 95,008 | 97,118 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 9,015 | 8,672 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-----------|----------------|---------|---------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 人材派遣事業 | アウトソー シング事業 | 人材紹介事業 | 採用支援事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 2,758,638 | 1,705,389 | 152,011 | 256,753 | 4,872,791 | 31,897 | 4,904,689 | - | 4,904,689 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 1,120 | - | 2,577 | 18,750 | 22,448 | - | 22,448 | △22,448 | - |
| 計 | 2,759,758 | 1,705,389 | 154,589 | 275,503 | 4,895,239 | 31,897 | 4,927,137 | △22,448 | 4,904,689 |
| セグメント利益又は セグメント損失(△) | 292,045 | 65,825 | 53,559 | 26,690 | 438,120 | △171 | 437,949 | △313,147 | 124,801 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再就職支援事業、研修・測定サービスなどを含んでおります。

2. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額△313,147千円には、セグメント間取引消去2,600千円、のれん償却費△829千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△314,919千円が含まれております。

(2) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|---------------------------|-----------|----------------|---------|---------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | 人材派遣事業 | アウトソー シング事業 | 人材紹介事業 | 採用支援事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 2,620,220 | 1,822,551 | 124,054 | 233,460 | 4,800,287 | 32,871 | 4,833,158 | — | 4,833,158 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 1,128 | — | — | 18,450 | 19,578 | 32 | 19,611 | △19,611 | — |
| 計 | 2,621,349 | 1,822,551 | 124,054 | 251,910 | 4,819,866 | 32,904 | 4,852,770 | △19,611 | 4,833,158 |
| セグメント利益 | 292,203 | 109,088 | 31,919 | 14,764 | 447,976 | 5,933 | 453,909 | △312,517 | 141,392 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再就職支援事業、研修・測定サービスなどを含んでおります。

2. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△312,517千円には、セグメント間取引消去2,246千円、のれん償却費△829千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△313,934千円が含まれております。

(2) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。